

日ごろより応援いただいている皆さまに感謝の気持ちを込めて

～第48回定期演奏会 先行演奏～

# 「唱歌の四季」(三善 晃 編曲)

(朧月夜・茶摘・紅葉・雪・夕焼小焼)

## パナソニック合唱団 愛唱曲ステージ

ほらね、  
小さな空  
見上げてごらん夜の星を 作曲 松下 耕  
作曲 武満 徹  
編曲 信長 貴富 ほか

さまざまな合唱のカタチ  
ルネサンス作品  
男声合唱・女声合唱  
ゲスト出演団体演奏 ほか

指揮 本城 正博・米澤 康浩・翼 彩名  
ピアノ 中森 瑞貴

ゲスト出演 Ensemble Euphoria  
Ros Marinus

指揮 神品 亜美花  
指揮 小堀 大智

パナソニック合唱団  
コミュニケーションサーカス  
コンサート  
2025

事前予約  
チケット不要  
入場無料

未就学児入場可



2025 2/24 (月・祝)

開演 15:30 (開場 15:00)

門真市民文化会館 ルミエールホール 大ホール

大阪府門真市末広町29番1号 (京阪電鉄「吉川橋」駅 徒歩約5分)

後援 門真市

### お問合せ

パナソニック合唱団ホームページ  
お問合せフォームをご利用ください



▲お問合せフォーム

※ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。  
※プログラムの変更、公演を中止する場合は、パナソニック合唱団ホームページにてお知らせします。  
※出演者へのプレゼントやお花などの差し入れのお預かりは、辞退させていただきます。

# パナソニック合唱団 コミュニティコンサート2025

パナソニック合唱団を日頃より応援頂いている皆様に、感謝の気持ちを込めて私たちの音楽をお届けしたい——そんな思いのもと、2023年よりコミュニティコンサートを開催しております。今回も、私達パナソニック合唱団の愛唱曲はもちろん、これからの合唱文化をしていく若いゲスト合唱団の素晴らしい演奏が皆様をお迎えします。

特に、三善晃氏の「唱歌の四季」は第48回定期演奏会(9月開催)はもちろん、2025年大阪・関西万博「Panasonic Pavilion day “Unlock Festival”」(8月7日開催)でもパビリオンの「ノモの国」のテーマソングとともに演奏予定。コンサートでは皆様に先行演奏としてお届けします。

## パナソニック合唱団 紹介



パナソニック合唱団常任指揮者 本城 正博



大阪大学卒業。指揮法を桜井吉明氏に師事。ブスト、パミントゥアン、コチャール、新実徳英、信長貴富、松下耕、佐藤賢太郎、千原英喜、相澤直人、首藤健太郎、ドブロゴスの各作曲家の委嘱初演を行い交流を深める。全日本合唱コンクール全国大会にパナソニック合唱団を率い、20回の金賞を受賞する。合同演奏等の客演指揮や審査員としても活躍するとともに、委嘱作品初演やCDリリース、若い世代との交流に積極的に取り組んでいる。

ICDA 日本合唱指揮者協会会員。一般社団法人音楽樹会員。関西合唱連盟理事。大阪府合唱連盟副理事長。関西学生混声合唱連盟顧問。大阪大学男声合唱団技術顧問。大阪男声合唱団指揮者。

## ゲスト出演団体 紹介



Ensemble Euphoria (アンサンブル ユーフォリア)

2022年12月に「合唱団 爆☆誕」として結成した、合唱団。メンバーは20代、関西学生混声合唱連盟(KKR)の出身、または現役のメンバーで構成されている。団名の“Euphoria”は英語で「多幸感」を表し、その語源はeu(良い)とpherein(運ぶ)に由来する。音楽によって幸せで満ち足りた空間と時間を創出するという信念、良い言葉や詩を音楽に載せて、人の心に運んでいきたいという想いが込められている。

## 団員募集中

※入団資格はパナソニックグループで働いておられる方に限ります。

パナソニック合唱団では、広く社内より団員を募集しています。男声・女声、音楽経験の有無を問いません。パナソニック合唱団の活動に興味をお持ちの方、ご質問・ご見学などご遠慮なくお問い合わせください。

ホームページにてこれまでの活動や演奏動画を紹介しています。ぜひご覧ください。

1974年創団。パナソニックグループの社員約90名で構成される職場合唱団。常任指揮者は、本城正博。定期演奏会では、国内外の著名な先生方への委嘱、招聘、オーケストラとの共演など意欲的な活動を展開している。全日本合唱コンクール全国大会では、22回の金賞を受賞している。また活動の幅は国内に留まらず、1999年にはスペイン・トロサで開催されたトロサ国際合唱コンクールに出場し2部門で3位入賞を獲得、2005年にはニューヨークで、2008年には中国北京・大連にて演奏会を開催し好評を博した。最近では、千原英喜氏の「混声合唱のための交響(Kōkyō) 3 Corali Sinfonici」や「天草雅歌 第二集」、首藤健太郎氏の「混声合唱とピアノのためのソナタ第2番」、S.ドブロゴス氏の「Mass Romanum」、相澤直人氏の「天使、まだ手探りしている」、佐藤賢太郎(Ken-P)氏の「Cantata Amoris」、信長貴富氏の「ガルシア・ロルカ詩集」や「いまばくに」、松下耕氏の「光・三首」、J.ブスト氏、M.コチャール氏、新実徳英氏の作品の委嘱初演や、委嘱作品を集めたCD、コンクール金賞受賞曲を集めたCDのリリース、さらに若い世代とのジョイントコンサートを毎年実現するなど、合唱音楽の楽しみを幅広く伝える活動に積極的に取り組んでいる。

## ピアニスト 中森 瑞貴



吹田市出身。大阪府立夕陽丘高校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部を経て、現在同大学大学院音楽研究科修士課程2年に在籍中。

第3回ひのっ子ピアノコンクール+第2位、第3回全日本ピアノコンクール一般プロU30部門第2位、第10回あおによし音楽コンクールプロフェッショナル部門第2位、他多数受賞。大学内選抜により、第36回ピアノフェスティバルに出演。

これまでに本家規代、芹澤佳司、木田志津加、砂原悟、宮下直子、高木竜馬の各氏に師事。



Ros Marinus (ロス マリヌス)

昨年のコミュニティコンサート後の打ち上げにて、「まじめに少人数アンサンブルやりたいな～～～」という気分になった主宰(小堀)に、一緒に飲んでいた優しいメンバーが賛同してくれた結果、発足したアンサンブルグループ。Ros Marinusはラテン語で「海の雫」を意味し、ローズマリーの語源である。ローズマリーの花言葉「静かな力強さ」にちなんで名づけられた。団の結成は勢い任せであったが、歌は丁寧で深みのある演奏を心掛けたい。



▲ホームページ



▲YouTube